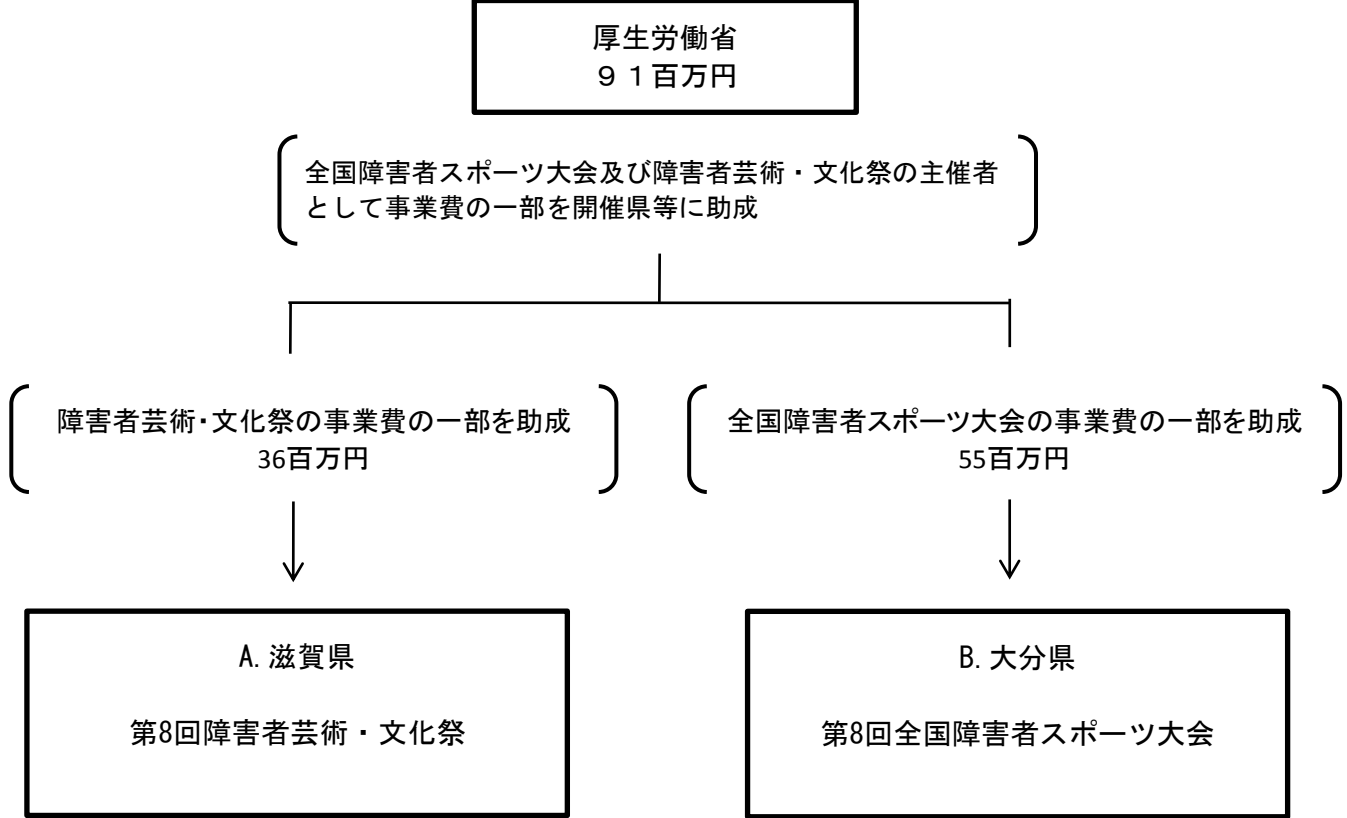


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	障害者スポーツ・文化芸術活動振興		事業開始年度	平成13年度		作成責任者
担当部局庁	社会・援護局障害保健福祉部		担当課室	企画課自立支援振興室		矢田宏人
会計区分	一般会計		上位政策	障害者の自立支援等に必要な経費		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	予算事業		関係する計 画、通知等	平成10年7月16日発第420号厚生省大臣官房障害保 健福祉部長「全国障害者スポーツ大会について」(通 知)等		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度)	障害者のスポーツ、芸術及び文化活動への参加を通じて、その生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認 識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	1. 全国障害者スポーツ大会開催事業(開催地都道府県に55百万円の定額補助:10/10) 障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な採点であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体 験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の促進に寄与することを目的とする。 2. 障害者芸術・文化祭開催事業(開催地都道府県に36百万円の定額補助:10/10) 全ての障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害者への理 解と認識を深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。					
実施状況	1. 全国障害者スポーツ大会開催地都道府県:新潟県 ・期間:平成21年10月10日~12日、参加者数:約5,500人(選手・役員)、実施競技:個人競技(6競技)、団体競技(7競 技)、オープン競技(3競技) 2. 障害者芸術・文化祭開催地都道府県:静岡県 ・期間:平成21年11月13日~15日、来場者数:約20,000人					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	91	91	91	91	91
	執行額	91	91	91		
	執行率	100%	100%	100%		
	総事業費(執行ベース)	91	91	91		
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	○当該補助金は、事業の性格上、開催地都道府県に対して定額で補助を行っており、執行率、その水準から鑑みても 適切な支出であると考え。また、経費については、事業実績報告書により把握している。				
	見直しの 余地	○「全国障害者スポーツ大会」について 昭和40年に、全国身体障害者スポーツ大会が開催されてから、障害者スポーツは地域での定着と発展を続けてき た。パラリンピック競技大会に知的障害者の競技種目が加わったことで、従来別々に実施してきた全国身体障害者ス ポーツ大会と全国知的障害者スポーツ大会を平成13年度から統合し、全国障害者スポーツ大会として開催を行ってい る。今後も引き続き国の責務を果たしていく必要がある。				
化予 算監 視の 所効 見率	本事業の必要性や執行の観点からも適切であり、引き続き効率的な執行に努めること。					
補 記						

(20年度実績の例)



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

(注) 計数は各欄で端数処理(四捨五入)している。
(注) 21年度の実績が確定していないため、20年度実績で表記している。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.滋賀県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	障害者芸術・文化祭の経費(出演者旅費等)	36			
計		55	計		0
B.大分県			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	全国障害者スポーツ大会の経費(会場整備、選手輸送バス運行等)	55			
計		36	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0